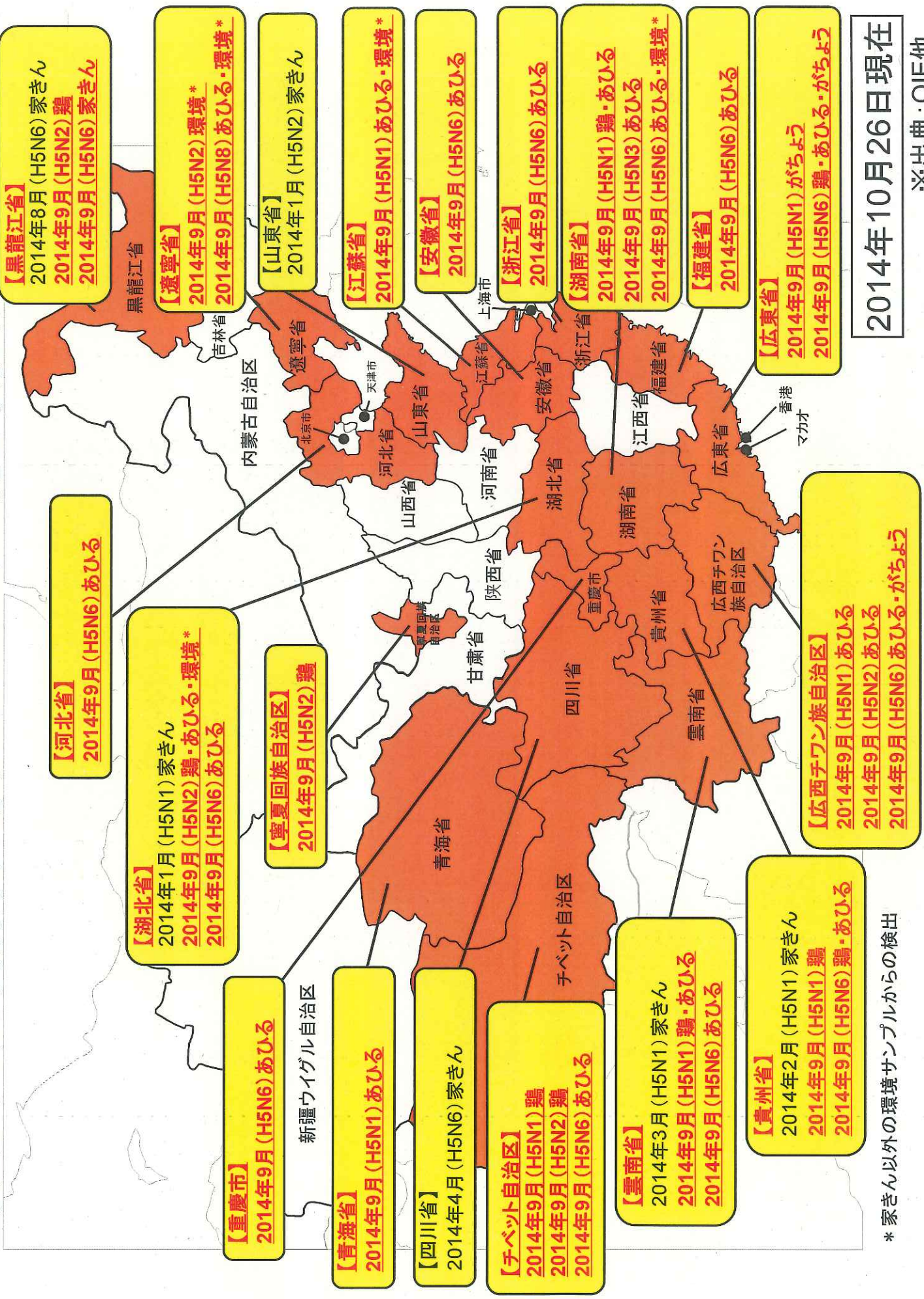


中国における高病原性鳥インフルエンザ(2014年1月～)



2014年10月26日現在

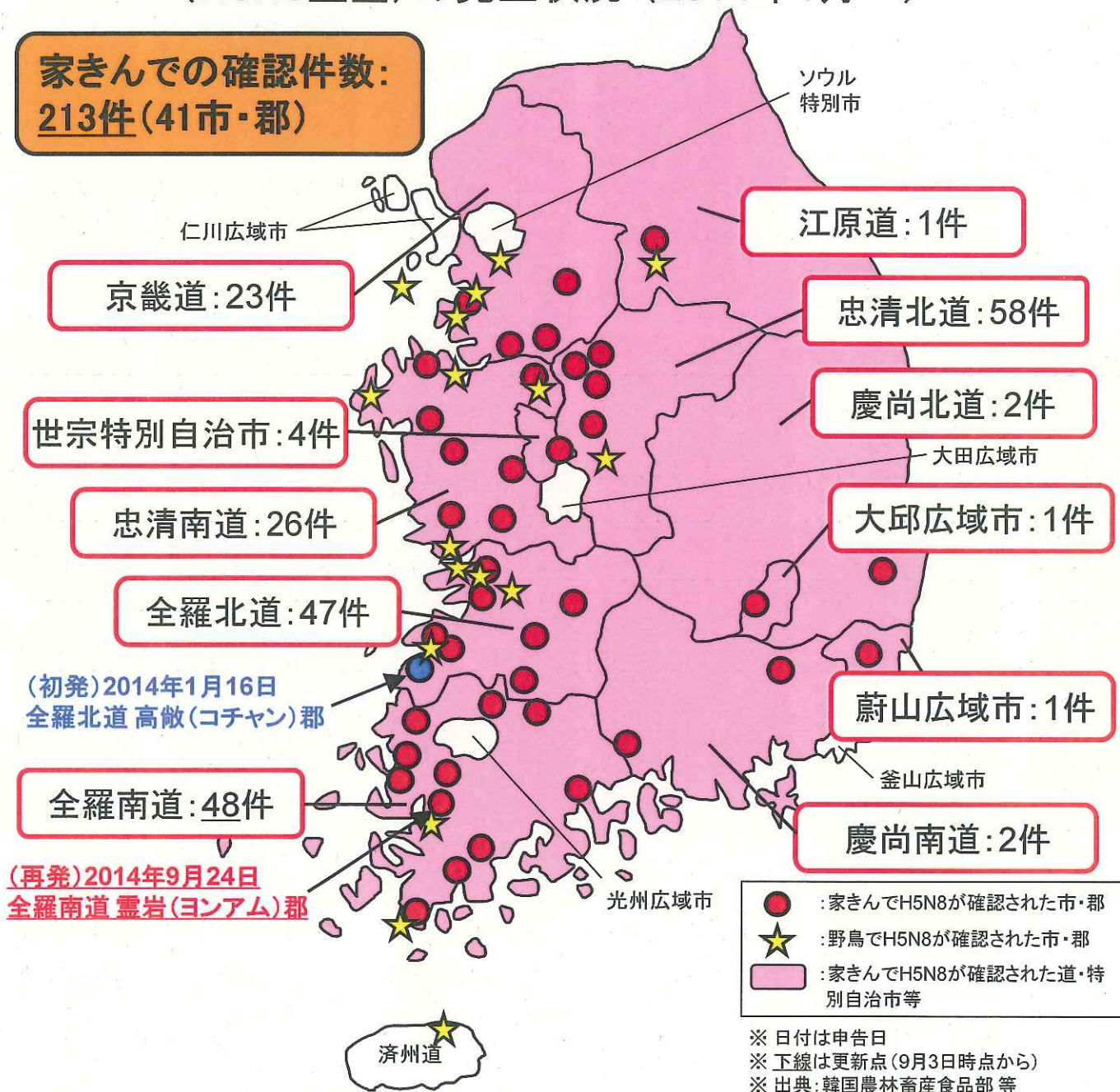
※出典: OIE他

* 家さん以外の環境サンプルからの検出

2014年9月25日現在

韓国における高病原性鳥インフルエンザ (H5N8亜型) の発生状況 (2014年1月～)

家きんでの確認件数:
213件(41市・郡)



【家きんでの発生・対応状況】

1 発生状況(9月25日時点)

- ・韓国当局の公表している発生件数: 30件
- ・他に、発生農場周囲・疫学関連農場等183件でH5N8亜型鳥インフルエンザが確認。

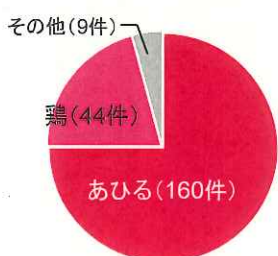
2 殺処分(9月3日時点)

- ・殺処分完了: 1,396万1千羽(548農家)
- ・発生農場、疫学関連農場、各発生農場周囲の農場(500m又は3km内を対象)

3 その他

- ・9月4日、全ての移動制限が解除されたが、9月24日、2か月ぶりに再発

家きんの種別発生件数(213件)



【野鳥での検出・対応状況】

1 野鳥検査(8月14日時点)

- ・陽性: 38件(トモエガモ10件、マガモ5件、ヒシクイ4件、カルガモ2件、コガモ2件、マガン2件、オオハクチョウ1件、ダイサギ1件、カイツブリ1件、オオバン1件、糞便等9件)

2 対応

- ・野鳥の検出地点から10km内の家きん農場の移動制限措置、30km内の家きん農場の臨床調査、周辺道路・家きん農場の消毒